
■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第8回 ■

こんにちは。宮崎です！

今回の第8回目では、アメリカ人歌手

Marc Anthony（マーク・アンソニー）が歌う

Vivir Mi Vida を使ってワークに取り組んでいきましょう。

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を使用頂くことをお勧め致します。

・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して頂きますので、必ずインターネットに接続出来る環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは法律で禁止されていますのでご注意下さい）。

・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。このため、稀に動画が削除・変更されることがありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると
別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

・ Marc Anthony (Marco Antonio Muñoz Rivera)

・ ジャンル：サルサ ポップ ラテン音楽

・ 活動時期：1985年ー現在

・ 公式サイト：<https://www.marcanthonyonline.com/en/>

.....

この歌は、アルジェリアの
シンガーソングライター、ハレドの歌、
C'est la vie という歌を、アメリカ人の
マーク・アンソニーが自身のアルバム、

「3.0」でサルサ調にカバーした歌で、
2013年のラテン・グラミー賞に輝きました。

そして、アメリカのラテンソングの
レコードチャート、ホット・ラテン・ソングで
51週という、2番目に長いトップ5入をしました。

ちなみに、この歌の歌手である
マルコ・アンソニーはプエルトリコ人の
両親の子として、アメリカのニューヨークで
生まれました。

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Marc Anthony — Vivir Mi Vida

https://www.youtube.com/watch?v=kMNPv_HXffQ

*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión「第一印象」は大切です😊

あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを抱いたのか、どんな感情になったのか等を意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」（a/e/i/o/u といった母音以外の音）で特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークにチャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、部分的に空欄にしていますので、その空欄にどんなスペイン語が当てはまるのか、曲を聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても大丈夫です。分からない時はカタカナで書いても OK です。また、空欄の部分がなんと言ってるか分からなくても OK です。後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく遊びですから、パズルで遊ぶような感じでチャレンジしてみましよう(^ ^)
今回のリスニングワークでは、最初から1分50秒まで取り組むこととします。

『Vivir Mi Vida』

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

Voy a reír (¡eso!), voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

A veces, ()
()
A veces, ()
() la sequía

Y para qué llorar, pa' qué
() una pena, se olvida
Y para qué sufrir, pa' qué
Si así (), hay que vivirla, la-la-le

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

¡Eso!

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが
出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を
記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

Voy a reír (¡eso!), voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

A veces, llega la lluvia
Para limpiar las heridas
A veces, solo una gota
Puede vencer la sequía

Y para qué llorar, pa' qué
Si duele una pena, se olvida
Y para qué sufrir, pa' qué
Si así es la vida, hay que vivirla, la-la-le

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

¡Eso!

.....

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と
します。また、意識も含まれますので
ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくることが
ありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳
と解説は、割愛させていただきます。

Voy a reír, voy a bailar

「笑おう、踊ろう」

voy a+動詞原型「～する（つもり）」という

意思を表現する、初心者、ビギナーの方も必須の表現ですね。

reír「笑う」

bailar「踊る」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

vivir 「生きる」 「暮らす・生活する」

vida 「人生」

簡単な表現ですが、vivir mi vida 「自分の人生を生きる」
という表現は頻出です。

Voy a reír, voy a gozar

「笑おう、楽しもう」

「楽しむ」は divertirse という表現を思い浮かべる人が
多いと思いますが、gozar という言い方もあるのです。

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

Voy a reír (¡eso!), voy a bailar

「笑おう、踊ろう」

¡eso! の部分は敢えて訳す必要もないと思いますが、
「そうだ！」という感じで良いです。

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

Voy a reír, voy a gozar

「笑おう、楽しもう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

A veces, llega la lluvia

「雨が降ることもある」

a veces は「時々」

llega la lluvia はあまり聞き慣れない表現かもしれませんが「雨が降る」です。

Para limpiar las heridas

「それは傷を洗い流すため」

この部分は、先の A veces, llega la lluvia に続いている感じですね。

日常会話であれば、A veces, llega la lluvia para limpiar las heridas という感じですね。

para + 動詞原型「～するために」

limpiar las heridas「傷を洗い流す」「傷を癒す」

この表現は、そのまま覚えましょう。

A veces, solo una gota

「時にはたった一滴が」

solo は、英語で言えば only のようなものですね。

gota 「しずく」 「したたり」

Puede vencer la sequía

「乾きに打ち勝つこともある」

この部分も、先の A veces, solo una gota に続いている感じですね。

A veces, solo una gota puede vencer la sequía ですね。

puede は poder の活用の一つですね。

poder + 動詞原型 「～することが出来る」

* poder は「～かもしれない」という、可能性を表現することもあります。

vencer 「勝つ」 「克服する」

「克服する」という意味では、superar という動詞が使われることもあります。

sequía は、本来は「干ばつ・日照り」という意味ですが、ここでは少し意識しました。

Y para qué llorar, pa' qué

「何のために泣くんだ、何のために」

para qué は「何のために」という表現で、疑問文でもよく使われます。

para que + 接続法活用の「～するために」という表現とは違いますので、混同しないようにしましょう。

尚、この歌では para qué llorar と、後ろの動詞が動詞原型になっていますが、para qué llores (llores, llores) が本来の形です。

llorar 「泣く」

pa'は para の省略語です。

Si duele una pena, se olvida

「辛いなら、忘れられる」

si は「もし～なら」という仮定の表現ですね。

duele una pena の duele は、doler という動詞の活用の一つですが、
「心苦しい」「辛い」「痛みを感じる」という表現です。

olvida は olvidar 「忘れる」の活用の一つですね。

なぜ、olvida ではなく se olvida なのか？

「特定の誰か」ではなく「広く一般的に」という意味で言っているのので、
se olvida となるのです。

例えば、

Aquí se puede comer. 「ここでは食べることが出来る」という意味ですが、

「誰か特定の人」だけではなく「誰でも」食べることが出来るので、

se puede comer となるっているのです。

そんな程度、そんなもの、ということにしておきましょう。

これ以上深く掘り下げないようにしましょう。

Y para qué sufrir, pa' qué

「そして、何のために苦しむんだ、何のために」

sufrir 「苦しむ」

Si así es la vida, hay que vivirla, la-la-le

「それが人生なら、その人生を生きなければいけない」

así es la vida で「それが人生だ」という定番表現です。

Si así es la vida なので「もしそれが人生なら」ですね。

【**hay que + 動詞原型**】で「～しなければならない」という表現ですが、

【**tener que + 動詞原型**】も「～しなければならない」という表現です。

同じような意味ですが、【**hay que + 動詞原型**】の方は、特定の個人ではなく

「(広く一般的に)～しなければならない」、【**tener que + 動詞原型**】は

「(特定の誰かが)～しなければならない」という違いがあります。

Voy a reír, voy a bailar

「笑おう、踊ろう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

Voy a reír, voy a gozar

「笑おう、楽しもう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

¡Eso!

この ¡Eso! は、ここでは特に意味のない語句になるので、
敢えて訳す必要はありません。

どうしても訳したいなら「そうだ！」という感じで良いでしょう。

.....

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、
大きな声で歌ってみてください😊

Voy a reír, voy a bailar

ボイ ア レイール、ボイ ア バイラール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír, voy a gozar

ボイ ア レイール、ボイ ア ゴサール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír (¡eso!), voy a bailar

ボイ ア レイール (エッソ!)、ボイ ア バイラール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír, voy a gozar

ボイ ア レイール、ボイ ア ゴサール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

A veces, llega la lluvia

ア ベセス、ジェガ ラ ジュビア

Para limpiar las heridas

パラ リンピア ラス エリーダス

limpiar las は「リンピアール ラス」ですが、くっついて省略されている感じになっていますね。limpiar las 「リンピアール ラス ⇨ リンピアラス」

A veces, solo una gota

ア ベセス、ソロ ウナ ゴタ

una「ウナ」は弱く発音すると良いです。

Puede vencer la sequía

プエデ ベンセル ラ セキア

vencer は日常会話では「ベンセール」ですね。

ただ、早口になると、このように「ベンセル」と、伸ばさなくなることはある、ということですね。

Y para qué llorar, pa' qué

イ パラ ケ ジョラール、パ ケ

Si duele una pena, se olvida

スイ ドウエレ ウナ ペナ、セ オルビーダ

ここも、una「ウナ」は弱く発音すると良いです。

Y para qué sufrir, pa' qué

イ パラ ケ スフリアル、パ ケ

Si así es la vida, hay que vivirla, la-la-le

スイ アスイエス ラ ビダーアイ ケ ビビルラ、ラ・ラ・レ

así es「アスイ エス」の部分は、軽く「アスイエス」という感じで良いです。

vida「ビダ」と hay「アイ」はくっついている感じになっていますね。

Voy a reír, voy a bailar

ボイ ア レイール、ボイ ア バイラール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír, voy a gozar

ボイ ア レイール、ボイ ア ゴサール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

¡Eso!

エーツソー

.....

はい。

ということで、第8回の講座でした。

スペイン語の場合、動詞は例えば
vivir「ビビール」、vencer「ベンセール」と
伸ばすのが一般的ですが、早口な人になると
「ビビル」「ベンセル」と伸ばさない場合が
ある、ということですね。

マーク・アンソニーはアメリカ生まれの
アメリカン人ということですが、英語訛りが
なくて、私たち日本人にとっては聞きやすい
スペイン語ではないかと思います。

では、今日はここまで！
残りは次回講座で取り組んでいきましょう。

お疲れ様でした。